

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 27 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県新発田市八幡新田416番地

氏名 小柳産業株式会社
代表取締役 小柳 秀樹

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0254-22-7010

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	小柳産業株式会社 本社
事業場の所在地	新潟県新発田市八幡新田416番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	8161万円
③ 従業員数	80人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none">・廃プラスチック類 自社で分別 → 最終処分業者へ委託・木くず 自社で分別 → 再生処理業者へ委託 → 木材チップとして再資源化・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず 自社で分別 → 自社で最終処分 自社で分別 → 最終処分業者へ委託 自社で分別 → 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託・がれき類 自社で分別 → 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化・金属くず 自社で鉄・非鉄に分別 → スクラップ業者へ売却 → 金属リサイクル

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

統括責任者 代表取締役

解体契約担当 営業部 組織人数：6人

役割

統括責任者 廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認

営業部 処理委託業者の調査、委託
委託契約の締結
産業廃棄物管理票の交付・管理
社員、関連会社に対する教育、啓発
その他関係する事項

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	排出量	29.62 t	653.65 t	311.75 t	1,506.93 t	49.24 t			
	産業廃棄物の種類								
	排出量								
(これまでに実施した取組)									
解体工事廃棄物のため、特に実施する予定はない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	排出量	29.00 t	653.00 t	311.00 t	1,506.00 t	49.00 t			
	産業廃棄物の種類								
	排出量								
(今後実施する予定の計画)									
解体工事廃棄物のため、特に実施する予定はない。									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	全ての産業廃棄物に対して分別を実施している。								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	現状の取り組みを継続する。								

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物の種類									
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず				
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
（今後実施する予定の計画）										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】										
① 現状	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず				
	全処理委託量	29.62 t	653.65 t	311.75 t	1,506.93 t	49.24 t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	6.15 t	2.09 t	5.56 t	0.00 t	0.00 t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	653.65 t	311.75 t	1,506.93 t	49.24 t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	
（これまでに実施した取組）										
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し契約を実施。										

【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	木くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	金属くず			
	全処理委託量	29.00 t	653.00 t	311.00 t	1,506.00 t	49.00 t			
	優良認定処理業者への処理委託量	6.00 t	2.00 t	5.00 t	0.00 t	0.00 t			
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	653.00 t	311.00 t	1,506.00 t	49.00 t			
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類								
全処理委託量									
優良認定処理業者への処理委託量									
再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(今後実施する予定の取組)									
可能な限り優良認定処理業者及び再生利用業者から委託先を選定する。									
※事務処理欄									